

園芸デザイン科 紹介

☆園芸に関する知識・技術の習得を目指します。
 ☆地域社会との交流を通じて社会に貢献できる園芸の
 スペシャリストを育成します。



目標とする 具体的な進路	四年制大学(千葉大学・ 東京農業大学・ 南九州大学・玉川大学など) 短大(東京農業大学など) 専門学校(農業者大学校(千 葉県など)、八ヶ岳農業実践 大学校、千葉大別科など) 就職(民間企業、自営など)
想定する職業	園芸店、流通(小売り・市場)、 農協、公務員、造園業、 園芸技術者、農業経営者
育成する価値観	園芸や自然環境に関心を持ち、 忍耐力を備え、自ら意欲 的に取り組む姿勢を持つ人材
取得をめざす 資格	園芸装飾技能士、造園技能士、 農業技術検定、フラワー アレンジメント、バイオ検定

園芸デザイン科 専門科目一覧 (平成25年度入学生用)

必修科目											類型科目	
単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
1年	農業と環境				農業情報 処理		草花		総合 実習A		11 総合実 習B	
2年	課題 研究	総合 実習A	野菜	園芸 デザイン	植物 バイオ	環境 緑化 材料	食料育種 類型		果樹		10 総合実 習B	
							観賞装飾 類型		草花			
3年	課題 研究	総合 実習A	野菜	園芸 デザイン	食料育種 類型		果樹		植物バイオ テクノロジー		11 総合実 習B	
					観賞装飾 類型		草花		造園技術			

※「総合実習B」とは、時間割外の授業です。(夏休みや冬休みに集中して実習を行います)

園芸デザイン科 類型の説明

☆類型とは、農業の科目の中で、より深くじっくりと学ぶために用意した専門科目グループです。一年生の時にどの類型にするか興味関心をもとに選びます。二、三年生では選んだ類型に分かれて学習します。

☆全生徒が学ぶ科目は、「必修科目」とよび、園芸デザイン科の生徒として必ず学習（履修）しなければならない科目です。

☆希望する生徒が学ぶ科目は「選択科目」とよび、選択した類型によって学習する科目が決まります。

☆農産高校園芸デザイン科では、「食料育種」と「観賞装飾」の2種類の類型を用意しています。

食料育種類型

農業の基本である食料生産と育種や増殖を中心に学ぶ類型です。

- ・「果樹」「植物バイオテクノロジー」を深く学びます。
- ・上級学年では、幼稚園、小学校などの児童や高齢者や福祉的な要素で地域貢献する場面も学習の中でもうけます。
- ・「植物バイオテクノロジー」では、バイオ検定合格をめざします。



育てようとする実践力

- ・農業教育の基幹である食料生産の知識・技術を深める。
- ・栽培管理が主体的にできる。栽培管理を通して責任感を持っていていねいに仕事を成し遂げる。
- ・集団実習を通して規範意識・気力を高め学校生活全般に広げる。



果樹の手入れ



植物バイオテクノロジーの座学



植物バイオテクノロジーの実験

観賞装飾類型

都会における重要な園芸分野である観賞園芸及び葛飾とその近隣で人材の需要が高い造園を中心に学ぶ類型です。

- ・「草花」「造園」を深く学びます。
- ・上級学年では、都庁花壇、花のまちづくり協議会との連携で地域貢献する場面も学習の中でもうけます。
- ・「造園」では、造園技能検定(3級、2級)合格をめざします。



育てようとする実践力

- ・都市に潤いを与える観賞植物の生産・管理・飾り付けに関する知識・技術を深める。
- ・栽培管理、美的管理が主体的にできる。栽培や装飾の管理を通して責任感を持っていていねいに仕事を成し遂げる。
- ・集団実習を通して規範意識・気力を高め学校生活を充実させる。



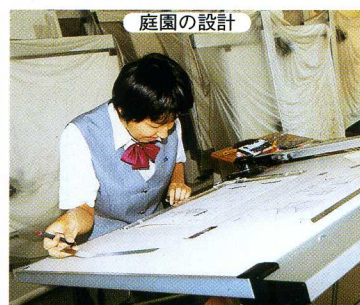
花壇の作成



シクラメンの栽培



樹木のせん定



庭園の設計